

大阪府立成人病センター整備事業

付属資料6

参考連絡通路計画図

連絡通路の整備概要

大阪府立成人病センター（以下「新成人病センター」）整備事業（以下「本事業」）における連絡通路の整備概要及び大阪府が実施する大阪府庁新別館（以下「新別館」）の改修概要等について示す。

本事業で選定された事業者の整備範囲を「SPC」及び別途大阪府が整備する範囲を「大阪府」として表示する。

■ 施工範囲

- 地下連絡通路（新成人病センター敷地内） …SPC
- 地下連絡通路（新別館敷地内） …SPC
（新別館との接続部分として地下 1 階までの切り下げ、擁壁、階段等の整備を含む。）
- 新別館内整備 …大阪府
（新別館地下 1 階部分の外壁、防火戸及び 1 階エントランスの整備を含む。）

■ 連絡通路の建築物（防火対象物）としての取扱い

- 消防法関係 新成人病センター敷地部分、新別館敷地部分を合わせ 1 棟とする。
- 建基法関係 敷地境界線において、機能上、利用上などにより防火戸を両敷地境界に設置することで別棟とする。また、新別館と連絡通路は、擁壁、屋外階段等の設置により別棟とする。

■ 申請手続き等

【建築確認申請】

- ・ 敷地単位で申請。申請名義は各々次のとおり
 - ・ 新成人病センター敷地内は、SPC 名義
 - ・ 新別館敷地内の部分は、新別館の増築（別棟）として大阪府と SPC の連名

【消防用設備等の設置届出等】

- ・ 建築確認申請と同様の区分で申請（ただし、新成人病センター部分、新別館敷地内部分は同時に申請）

【消防用設備点検および報告】

- ・ 連絡通路に関しては、別々の報告書（同一名義又は別名義）となっても、同時に報告することが必要。

■ 設備計画

【防火戸】

連絡通路 防火戸①	煙感知器 A と連動	
	防災複合盤*1 [連絡通路上屋] で制御	

連絡通路 防火戸②	煙感知器 B と連動	
	新別館総合操作盤（連動制御盤）で制御	

連絡通路 防火戸③	煙感知器 B と連動	
	新別館総合操作盤（連動制御盤）で制御	
	煙感知器 C と連動	
	新別館総合操作盤（連動制御盤）で制御	

新別館 防火戸④	煙感知器 B と連動	
	新別館総合操作盤（連動制御盤）で制御	
	煙感知器 C と連動	
	新別館総合操作盤（連動制御盤）で制御	

* 1: 受信機、連動制御機、誘導灯信号装置の機能を有する盤

- ・ 防災設備の作動状況は、新成人病センター、新別館の敷地単位で各々の防災センターが監視。互いの情報は共有できるよう、制御ケーブルで接続。この制御ケーブルが敷地をまたぐことについては、新別館と新別館敷地内の連絡通路が不可分の関係にあることの判断に影響を与えない。

【消火器】設置要(地階 床面積 50 m²を超える)

【誘導灯(音声・点滅)】

1. 連絡通路上屋1F 出入口(成人病センター側、採光取れる場合は不要)
 - ・ 上屋部分に防災複合盤[連絡通路上屋]を設置
 - ・ 煙感知器 A の発報信号⇒防災複合盤[連絡通路上屋](誘導灯信号装置)⇒音声・点滅
 2. B1F 階段上り口付近(成人病 C 側)又はエスカレーター上り口付近
 - ・ 煙感知器 A の発報信号⇒防災複合盤[連絡通路上屋](誘導灯信号装置)⇒音声・点滅
 3. B1F 出入口(新別館側)
 - ・ 新別館内の誘導灯信号装置で制御
 - ・ 煙感知器 A の発報信号⇒防災複合盤[連絡通路上屋]⇒防災中継盤[新別館B1F]⇒総合操作盤[新別館](誘導灯信号装置)へ移報⇒音声・点滅
 - ・ 煙感知器 B の発報信号⇒防災中継盤[新別館B1F]⇒総合操作盤[新別館](誘導灯信号装置)へ移報⇒音声・点滅
- ※ 煙感知器は自動火災報知設備のものではなく、連動制御用
※ 各誘導灯には、それぞれ音声・点滅停止用の煙感知器を設置

【非常警報】

- ・1階 1箇所、
- ・B1階 1箇所(通路部分の中央付近に設置)
 - ※成人病センターから電源供給(本体内にバッテリー内臓)

【一般照明】

- ・新成人病センター敷地内
 - 成人病 C から電源供給(連絡通路上屋に分電盤設置予定)
- ・府庁新別館敷地内
 - 新別館内分電盤電源供給(連絡通路[新別館敷地]に分電盤設置予定)

【一般放送(非常放送の義務付け無)】

- ・ 新成人病センターから放送

【防犯監視】ITV など

- ・ 成人病センター防災センターで監視(監視カメラ配線については敷地をまたいでも構わない)

■連絡通路内設備の整備範囲、区分について

○新別館敷地内の雨水排水設備

新別館地下1階レベルの屋外排水は地下4階床下のピットへ放流

* 新別館1階レベルの屋外排水は、街区中通り等整備として、大阪府で整備

○一般照明の電源取り出し箇所及び配線ルート

連絡通路[新別館敷地]内に分電盤を設置、新別館地下1階 EPS 内分電盤までの配管・配線、接続を SPC が実施。

連絡通路分電盤[新別館敷地]	——>	分電盤[B1階 EPS 内]	SPC
----------------	-----	----------------	-----

○防火戸の連動閉鎖等制御線の接続箇所及び配線ルート

連絡通路[新別館敷地]に設置する防火戸の閉鎖を新別館側の総合操作盤(連動制御盤)で行うため、新別館地下1階 EPS 内防災中継盤までの配管・配線、接続を SPC が実施。

新別館総合操作盤(連動制御盤)から新別館地下1階 EPS 内防災中継盤までの配管・配線、接続は大阪府が実施

煙感知器 B(連絡通路[新別館敷地])	——>	防災中継盤[B1階 EPS 内]	SPC
防火戸②(連絡通路[新別館敷地])			
防火戸③(連絡通路[新別館敷地])			
連動制御盤[新別館防災センター]	——>	防災中継盤[B1階 EPS 内]	大阪府

○誘導灯(音声・点滅)の連動制御線の接続箇所及び配線ルート

連絡通路[新別館敷地]の誘導灯(音声・点滅)を新別館側の総合操作盤(誘導灯信号装置)で制御するため、新別館地下1階 EPS 内、防災中継盤までの配管・配線、接続を SPC が実施

誘導灯信号装置[新別館防災センター]	——>	防災中継盤[B1階 EPS 内]	大阪府
誘導灯(連絡通路[新別館敷地])	——>	防災中継盤[B1階 EPS 内]	SPC

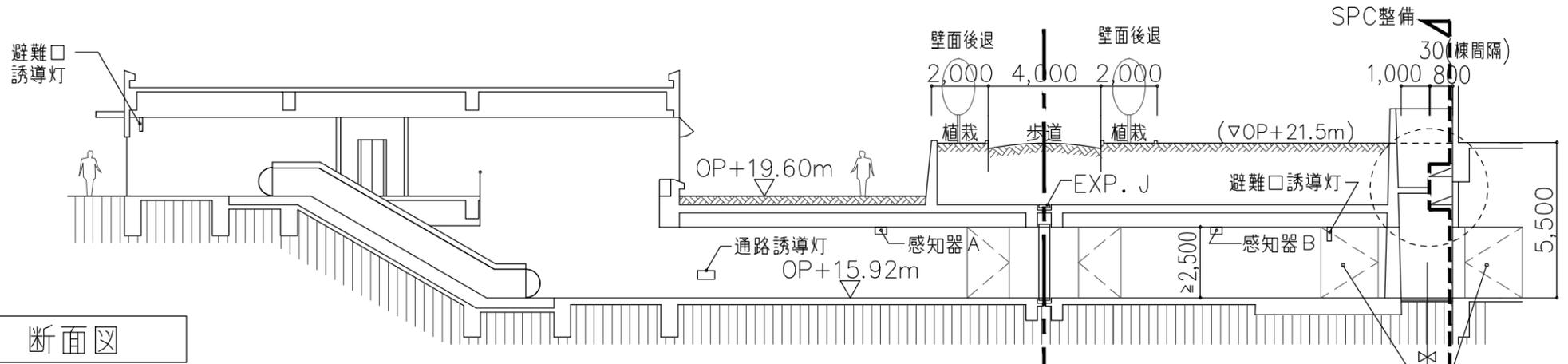
○連絡通路防災関係設備の情報共有のためのケーブル接続箇所

連絡通路内の煙感知器、防火戸、(非常警報)の動作状況について、成人病センター、新別館の防災センター(総合操作盤)間で状況を把握するため、互いの情報を共有するための制御ケーブルについて、新別館総合操作盤(連動制御盤)から新別館地下1階 EPS 内防災中継盤までの配管・配線、接続は大阪府が実施
新別館地下1階 EPS 内防災中継盤の設置、連絡通路からの配線は SPC

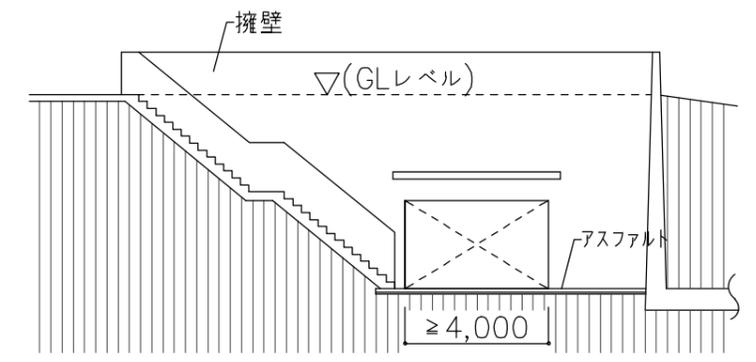
総合操作盤[新別館防災センター]	——>	防災中継盤[B1F]	大阪府
総合操作盤[成人病 C 防災センター]	——>	防災中継盤[B1F]	SPC

■その他

- ・ 電源の供給などはそれぞれの敷地単位で完結させる。
- ・ 敷地単位のため、それぞれの防災センターで監視となるが、連絡通路は1棟として管理できる必要(消防局)があるため、互いの防災センター間で動作状況の情報について提供できる機械的な仕組みが必要。
- ・ 連絡通路の所有者、管理者、防火責任者など管理体制は明確にしておく必要がある。
⇒所有者:成人病センター、管理者:成人病センター(SPC)
- ・ 手続き上、敷地単位となっても、連絡通路については1棟として防火管理している実態が必要。
⇒防火管理者:成人病センター



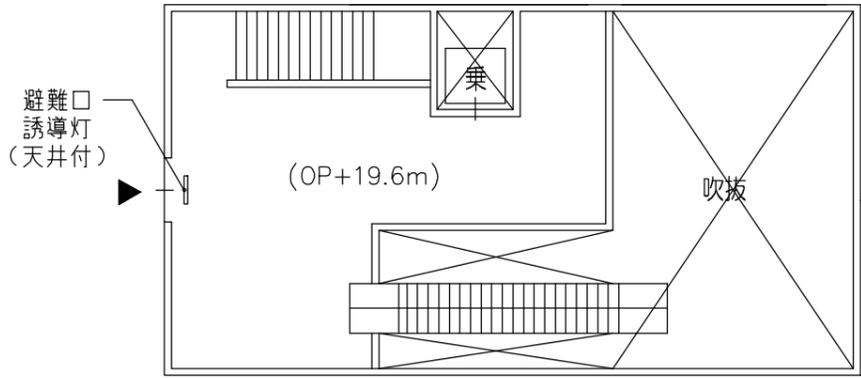
断面図



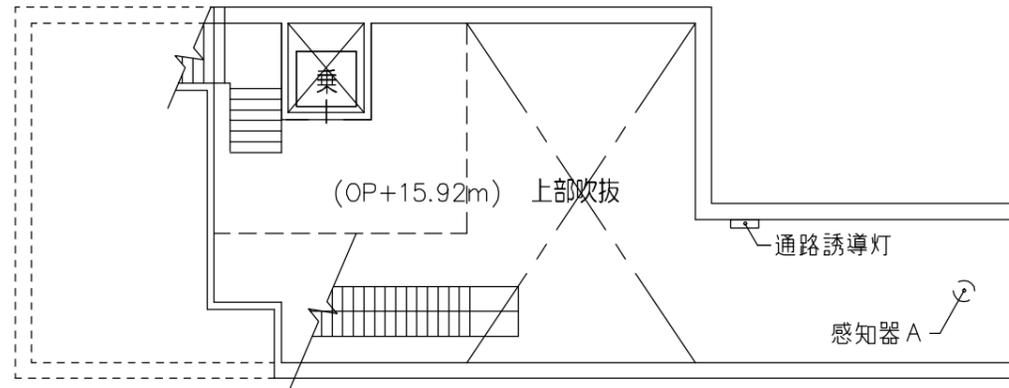
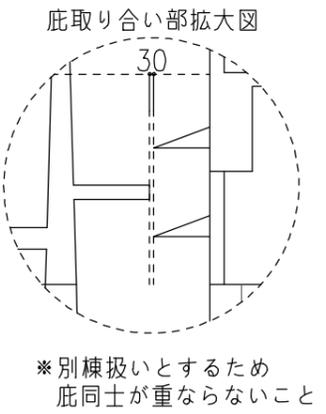
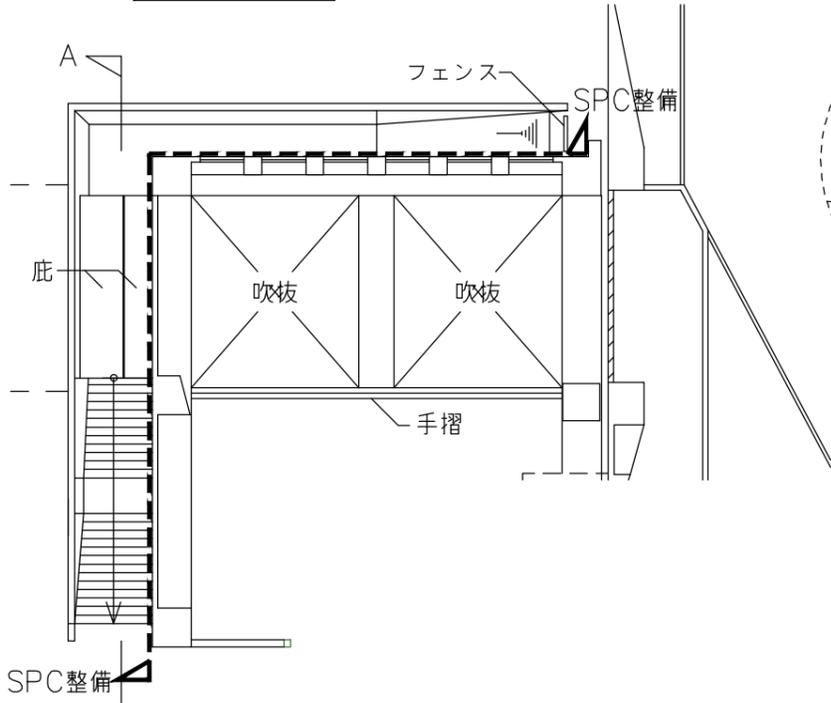
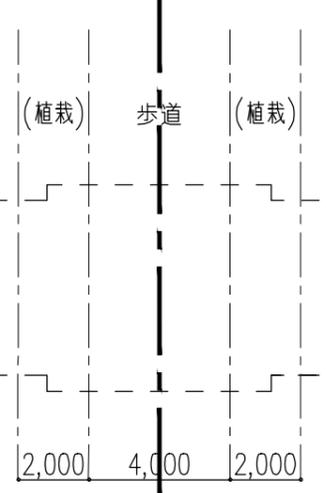
A-A断面図

新成人病センター敷地 ← → 府庁新別館敷地

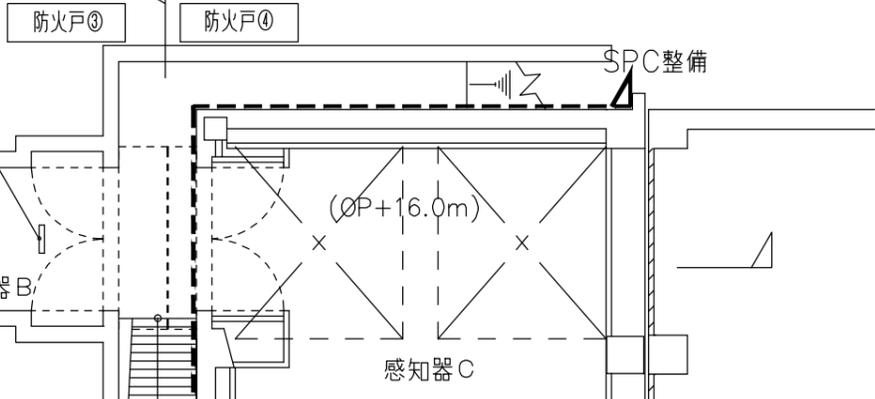
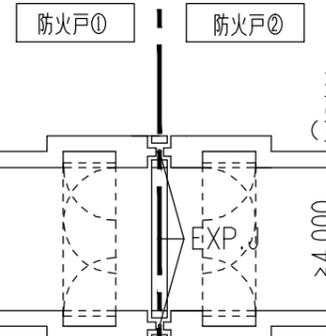
延焼のおよぶ範囲
にともなう防火扉



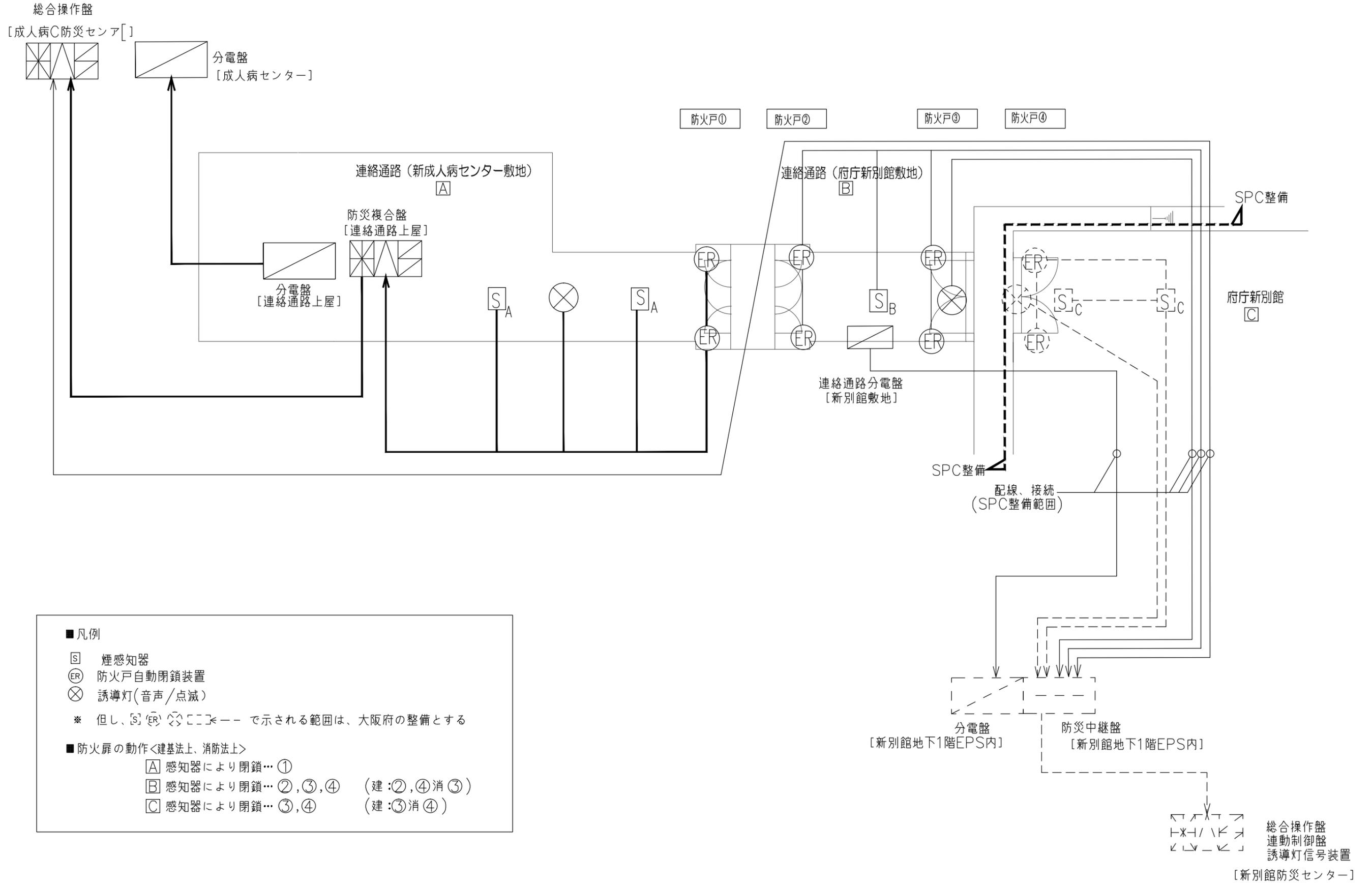
1階平面図



地下1階平面図

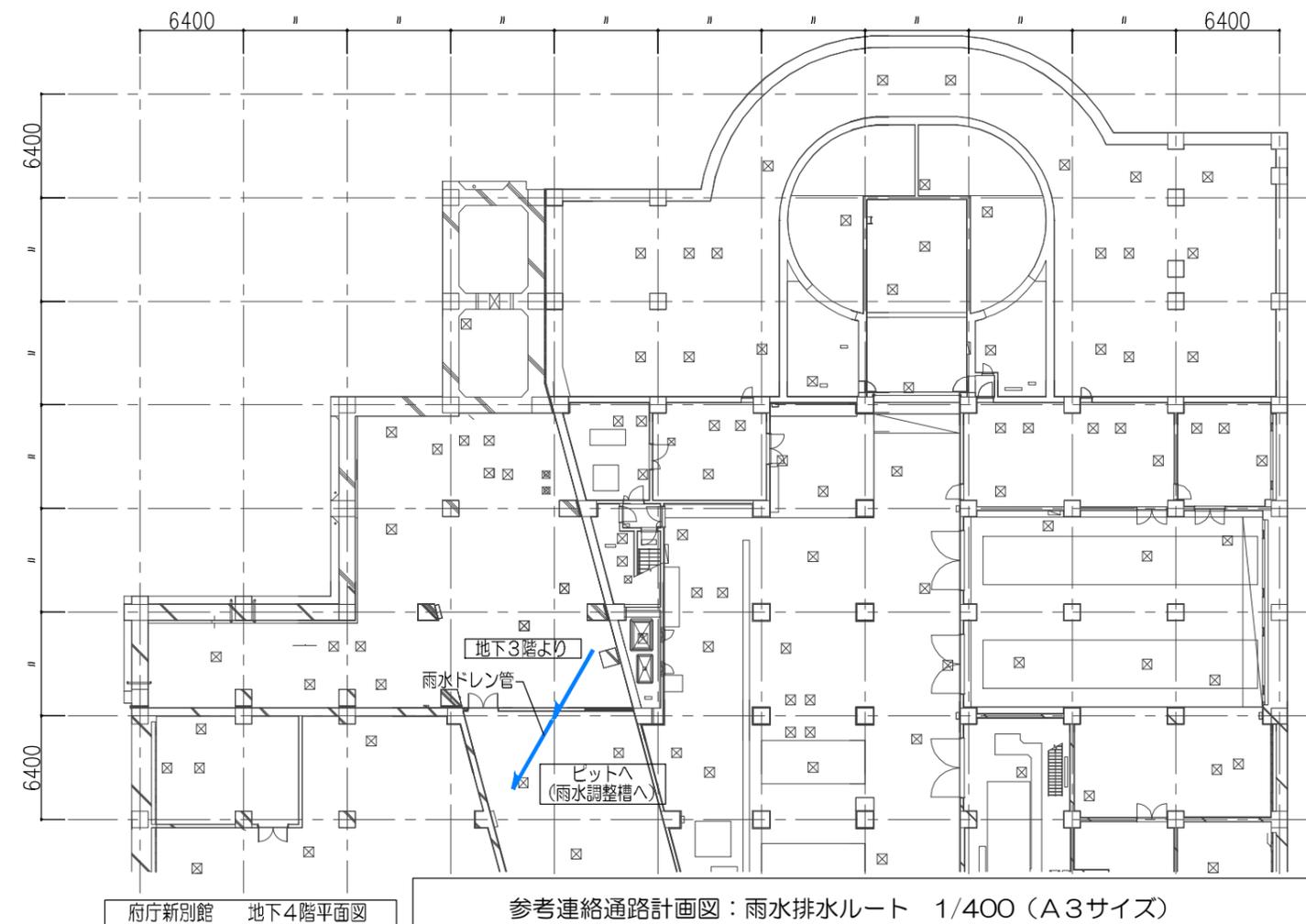
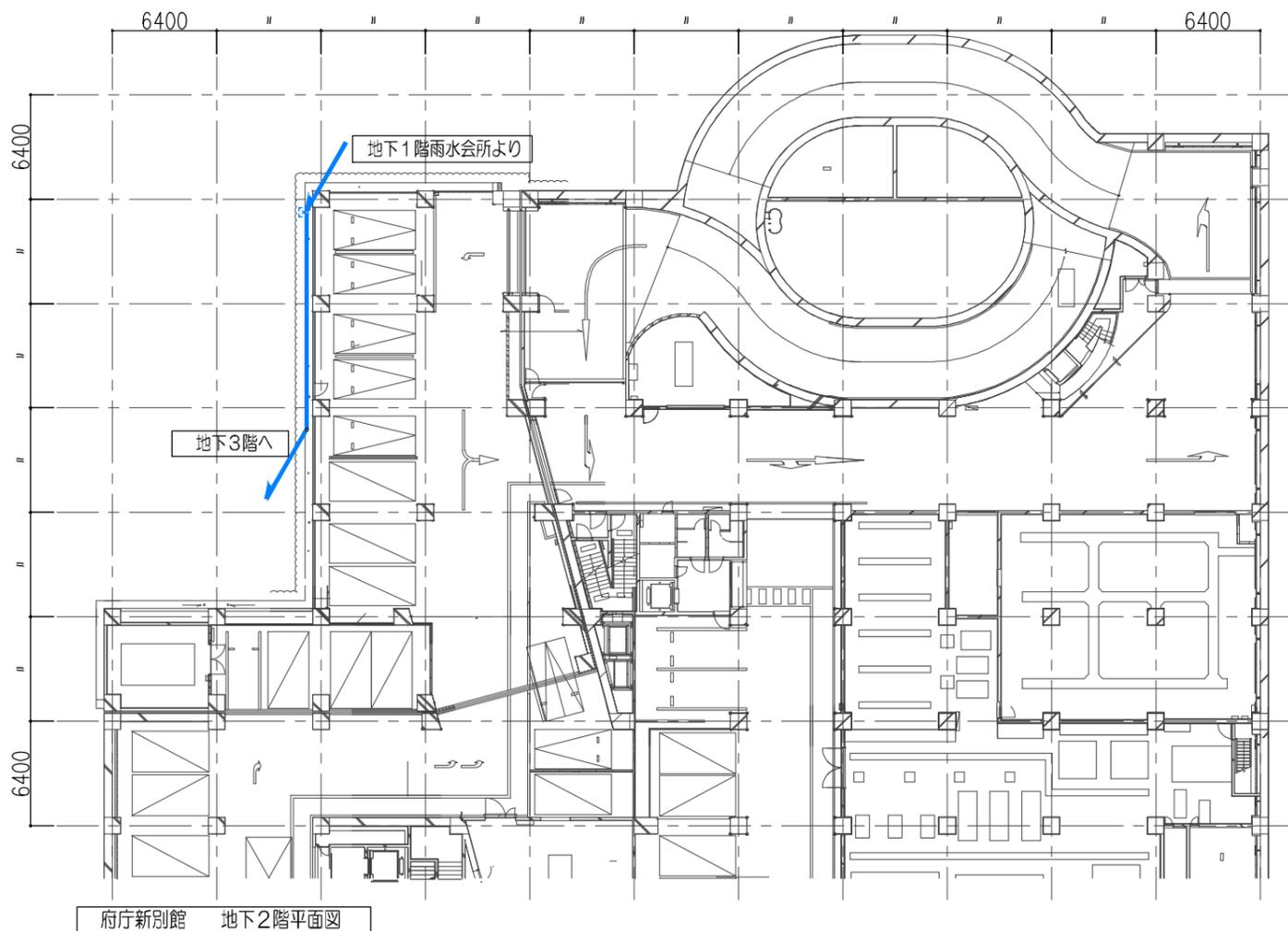
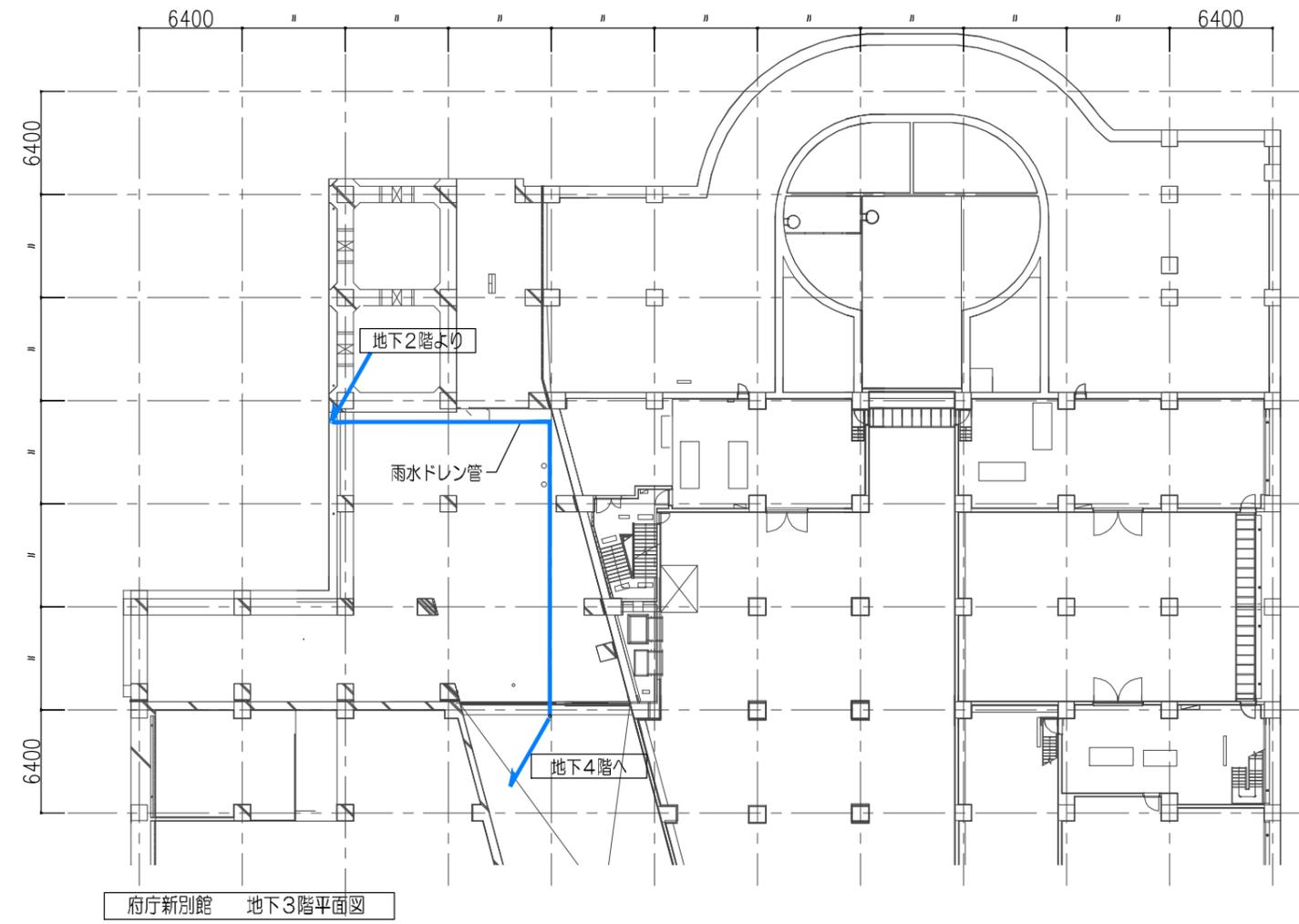
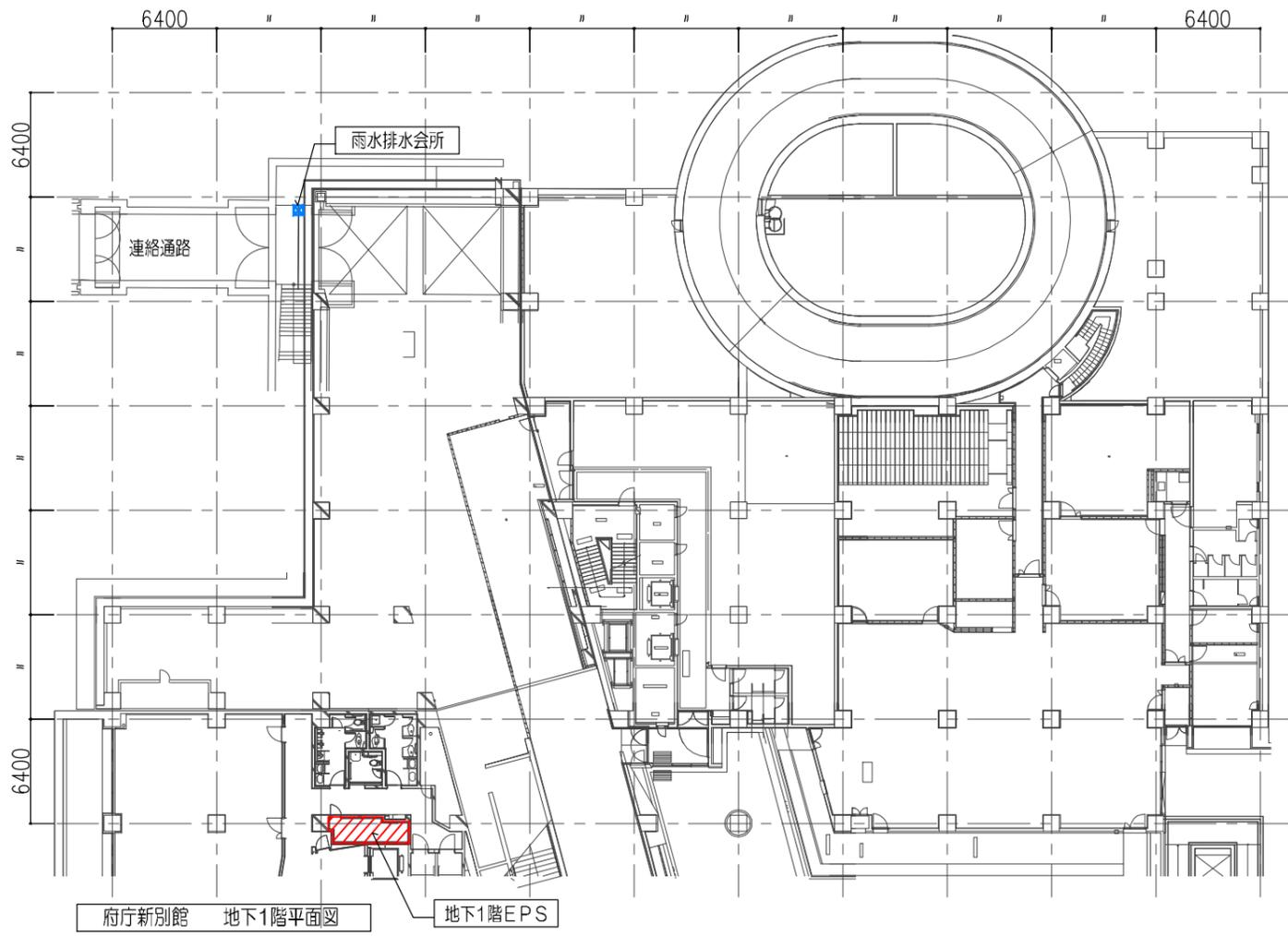


※ 本図は、連絡通路の構成、動線及び計画条件をイメージ化したもので、連絡通路の詳細を示しているものではありません。
 ※ 事業者が要求水準を満たす範囲で提案する、新成人病センター施設及び外構施設等の計画に整合するよう適切に計画すること。



- 凡例
- S 煙感知器
 - ⊙ ER 防火戸自動閉鎖装置
 - ⊗ 誘導灯(音声/点滅)
 - * 但し、[S] [ER] [⊗] [□] [△] で示される範囲は、大阪府の整備とする
- 防火扉の動作<建基法上、消防法上>
- Ⓐ 感知器により閉鎖… ①
 - Ⓑ 感知器により閉鎖… ②, ③, ④ (建:②, ④消③)
 - Ⓒ 感知器により閉鎖… ③, ④ (建:③消④)

参考連絡通路計画図 : 設備系統図



参考連絡通路計画図：雨水排水ルート 1/400 (A3サイズ)